

リーディングDXスクール事業【実践事例】

高森町立高森中央小学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 個別と協働が同時進行する学習過程への転換



これまでの実践で多かった個別→協働という流れから、児童が個別に考えを深める時間と、グループで意見を出し合う時間を同時に行うような、より柔軟な学習スタイルを導入しました。その結果、グループで話し合いをすることで、自分の考えが変わる経験をする子どもが増え、その都度、自分のノートに新たな気づきを書き加えたり、考えを修正したりする姿が見られるようになりました。また、話し合う相手を自由に選ぶことや、友達のノートを参考にしながら学習を進めることも可能になったため、1人1台端末とクラウドを活用した学習環境との相性が良いと感じています。